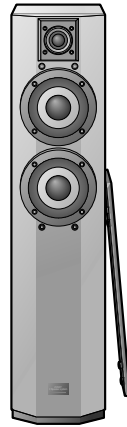


このたびは、スピーカーシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。



SB-AV302



SB-AV102

スピーカーシステム 取扱説明書

品番 SB-AV302
SB-AV102

保証書別添付

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

注意

不安定な場所に設置しない



- ・上に大きなもの、重いものを載せない
- ・壁や天井に取り付けない

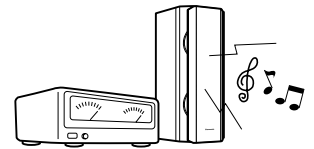
・機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

機器に乗らない



- ・倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- ・特にお子様にはご注意ください。

スピーカーの許容入力を超えるアンプに接続しない

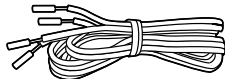


- ・定格以上の出力を持つアンプに接続すると、スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。

付属品

スピーカーコード (REE0616) ...1本

スピーカー脚 (RKA0072-K) ...4個



SB-AV102 のみ

付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。かっこ内は買い替え時の品番です。

便利メモ (おぼえのため記入されると便利です。)

販売店名	☎ () -	お買い上げ日	年 月 日
お客様 ご相談窓口	☎ () -	品番	SB-AV302 SB-AV102

松下電器産業株式会社 デジタル AV ネットワーク事業部

〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) 2000

RQT5692-S

M0900NM0

設置のしかた

本機は左右同じ形をしています

次のような設置場所は避ける

- ・振動の多いところ
- ・湿気の多いところ
- ・直射日光のあたる場所など、温度が高いところ

よりよい音響効果を得るために、できるだけ以下のよう
に設置してください

- ・平らで堅く、しっかりした床、または台に置く
- ・背面を広くて堅い壁にそわせる
本機は背面バスレフ方式を採用していますので、壁から
5 cm程度、離してください。
- ・スピーカーと向かい合う面に厚地のカーテンなどを掛ける
向かい合う面が堅い壁やガラス戸の場合、反射や共振を防
ぎます。
- ・レコードプレーヤーと離す
レコードプレーヤーに振動が伝わり、ハウリング(ワーン、
キーンという音)を起こすことがあります。距離を十分に
あけるか、レコードプレーヤーの下にフェルトなどを敷く
と防げます。

テレビに色ムラが生じた場合、テレビとの距離を離す
・本機は、テレビとの近接使用が可能なスピーカーシステ
ム<防磁設計(EIAJ)>*ですが、設置のしかたによっ
ては、色ムラが生じる場合があります。その場合は、一度テ
レビの電源を切り、15分~30分後に再びスイッチを入れ
てください。テレビの自己消磁機能により、画面への影響
が改善されます。その後も色ムラが残るような場合には、
スピーカーをさらに離してご使用ください。

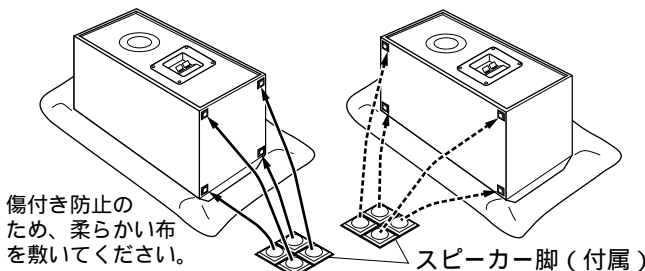
・近くに磁石など磁気を発生するものが置かれている場合
には、本機との相互作用により、テレビに色ムラを発生す
る場合がありますので、設置にご注意ください。

*「防磁設計(EIAJ)」とは(社)日本電子機械工業会(EIAJ)の
技術基準に適合したスピーカーシステムです。

スピーカー脚の取り付けかた..... **SB-AV102** のみ

・縦置きするとき

・横置きするとき



・置きかたに合わせて前面ネットのバッジを回転させてください。

使用上のお願い

スピーカーの許容入力を超えるような大音量が入っ
てきたときは、故障を防ぐためにアンプの音量を絞
ってください

本スピーカーのインピーダンスと許容入力

インピーダンス: 6

許容入力: 100 W (DIN)

お願い

本スピーカーが接続できるアンプは、定格出力が100 W
(インピーダンスが6 のとき)以下のものに限ります。

この定格以上のアンプを使用すると過大入力による異常音
が発生したり、アンプやスピーカーが破損したり、火災の
危険が生じる場合があります。もし、破損が生じたり、演
奏中に突然異常が生じたときは、システムの電源コードを
抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

なお、アンプによっては複数の定格出力を記載しているも
のがありますので、よくご確認ください。

スピーカー前面振動部に触れないでください

振動部がゆがんで、正しい音が出なくなることがあります。

保護回路について

本機には保護回路が備わっています。アンプからパワーが
強すぎるなどの異常な信号が入ってきたときは、保護回路
が働いて自動的に信号入力が遮断されます。

・再生中、音が急に途切れたら・・・

①アンプの音量を下げる

②再生ソースや接続に異常(ショートなど)がないか確か
める

もし異常がなければ、数分後に保護回路が解除され、音
が出るようになります。

・保護回路が解除された後は・・・

アンプの音量を上げすぎないように注意してください。

磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください
スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、
時計などが正しく動かなくなることがあります。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気
になるものです。特に静かな夜間
には窓を閉めたり、ヘッドホンをご
使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

お手入れ

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤(中性)を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- ・アルコールやシンナーは使わないでください。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

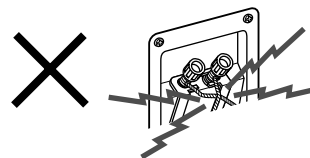
接続のしかた

接続の前に

- ・インピーダンスが6 Ωのスピーカーに適合したアンプをご使用ください。
- ・アンプの電源を切ってください。
- ・(右)(左)と(+)(-)は、正しく接続してください。

お願い

スピーカーコードの(+)(-)は絶対にショートさせないでください。

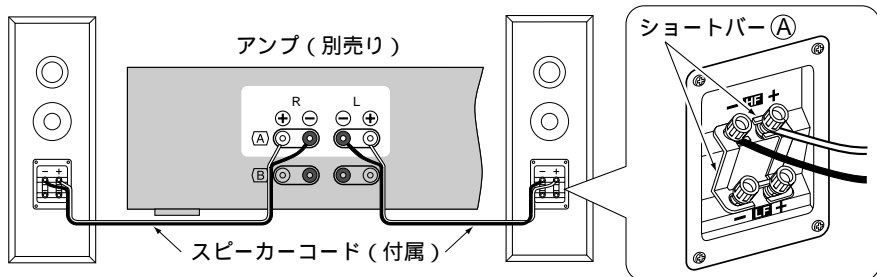


スピーカーコードの接続

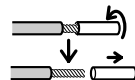
SB-AV302 の場合

通常の接続

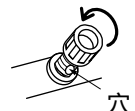
- ・ショートバー (A) は、取り外さないでください。
- ・より良い音質でお楽しみいただくために、スピーカーコードは[HF]端子(上側)に接続されることをおすすめします。



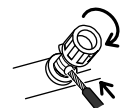
- 1 芯線をねじりながら、先端の表皮を抜き取る。



- 2 穴が見えるまで、端子を回してゆるめる。



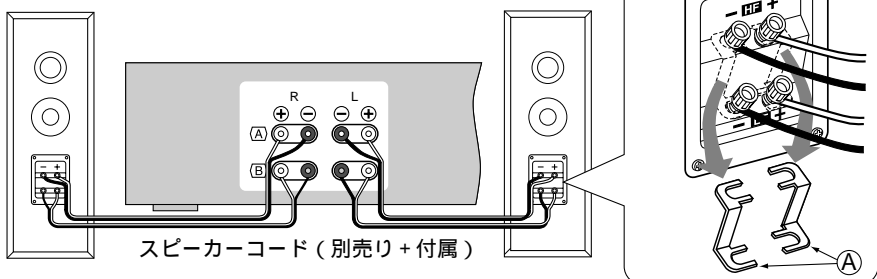
- 3 コードを穴へ差し込み、端子を回して締める。



バイワイヤリング接続

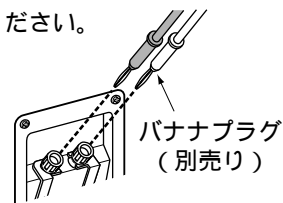
SB-AV302 の端子は、中高域 (HF) 用と低域 (LF) 用を独立させています。アンプに A、B などの2系統のスピーカー端子がある場合は、この接続をすることにより、互いの干渉ノイズの少ないクリアな音をお楽しみいただけます。

- ・ショートバー (A) は、取り外します。(必ず保管してください。)
- ・アンプのスピーカー切換スイッチは A+B にします。(詳細はアンプの取扱説明書をご覧ください。)

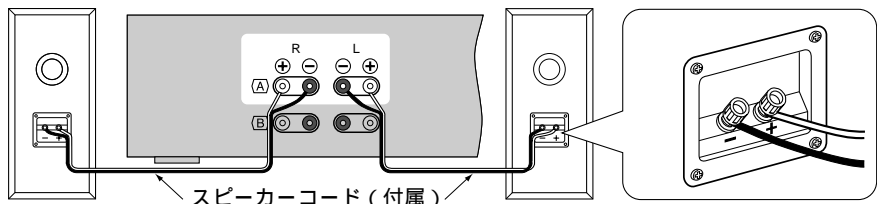


お願い

バナナプラグ (4 mm) を使うときは端子のつまみを完全に締めてから接続してください。



SB-AV102 の場合



主な仕様

(この仕様は、性能向上のため変更することがあります。)

	SB-AV302	SB-AV102
型式	2ウェイ3スピーカーシステム、パスレフ型	2ウェイ3スピーカーシステム、パスレフ型
使用スピーカー	ウーハー 12 cmコーン型×2 ツイーター 2.5 cmドーム型	12 cmコーン型×2 2.5 cmドーム型
インピーダンス	6	6
許容入力	200 W (ミュージック) 100 W (DIN)	200 W (ミュージック) 100 W (DIN)
出力音圧レベル	86 dB/W (1.0 m)	86 dB/W (1.0 m)
クロスオーバー周波数	4 kHz	4 kHz
再生周波数帯域	45 Hz ~ 50 kHz (-16 dB) 50 Hz ~ 40 kHz (-10 dB)	50 Hz ~ 50 kHz (-16 dB) 55 Hz ~ 40 kHz (-10 dB)
寸法 (幅×高さ×奥行)	186×790×252 mm	166×450×250 mm
質量 (付属品除く)	約 10 kg	約 5 kg

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
 などのご相談は...
 まず、お買い上げの販売店へ
 お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は...

- ・修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- ・その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

修理を依頼されるとき

お買い上げの販売店へご連絡ください。

- ・保証期間中は保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- ・保証期間を過ぎているときは修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、スピーカーシステムの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。
 注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ・修理料金の仕組み
 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

使いかた・お買い物のご相談は

フリーダイヤル (料金無料) **0120-878-365**

365日 / 受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)
 Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787




ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

修理のご相談は

ナビダイヤル (全国共通番号) **0570-087-087**

お客様がおかけになった場所から最寄りの地区の修理ご相談窓口につながります。
 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
 携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修理ご相談窓口へ直接おかけください。(ナビダイヤルはご利用いただけません)



ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区			
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広	帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477
旭川	旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151	函館	函館市西桔梗589番地241 (函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631

近畿地区			
滋賀	守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1 ☎(075)672-9636	奈良	大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770
		和歌山	和歌山市中島499-1 ☎(073)475-1311
		兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

東北地区			
青森	青森市大字ハツ役字矢作1-37 ☎(017)739-9712	岩手	盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600	宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
		山形	山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100
		福島	福島県安達郡本宮町字南/内65 ☎(0243)34-1301

中国地区			
鳥取	鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	出雲	出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133
米子	米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	浜田	浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
松江	松江市西津田2丁目10-19 ☎(0852)23-1128	岡山	岡山市都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
		広島	広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
		山口	山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-23 ☎(0839)86-4050

首都圏地区			
栃木	宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555	埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)729-2102
群馬	高崎市萩原町沖中205-18 ☎(027)352-1109	千葉	千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034
水戸	水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249	東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5450-7431
つくば	つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756	山梨	甲府市下飯田2丁目1-27 ☎(0552)22-5171
		神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)840-3155
		新潟	新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-7725

四国地区			
香川	高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	高知	南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125	愛媛	松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

中部地区			
石川	石川県石川郡野々市町福荷3丁目80 ☎(076)294-2683	長野	松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)58-0073
富山	富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	静岡	静岡市西島765 ☎(054)287-9000
福井	福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
		岡崎	岡崎市岡町久保28 ☎(0564)55-5719
		岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太字2丁目30 ☎(058)323-6010
		高山	高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
		三重	久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

九州地区			
福岡	春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	大分	大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2 ☎(0952)26-9151	宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 ☎(0985)85-6530
長崎	長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	熊本	熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
		天草	本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
		鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
		大島	名瀬市矢之脇町10-5 ☎(0997)53-5101

沖縄地区	
沖縄	浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。